

経 営 状 況 報 告 書

平成28年7月

(公財) 高松観光コンベンション・ビューロー

目 次

平成２８年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローの経営について

- 1 平成２８年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー事業計画書 ・ ・ 1
- 2 平成２８年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー収支予算書 ・ ・ 11

平成２７年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローの事業報告及び収支決算について

- 1 平成２７年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー事業報告書 ・ ・ 17
- 2 平成２７年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー収支決算書 ・ ・ 29

※ この冊子は、再生紙を使用しています。

平成28年度

公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローの経営について

1 平成28年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー事業計画書

平成28年4月 1日から

平成29年3月31日まで

1 事業運営方針

公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローは、観光客及びコンベンションの誘致、サンポート高松のにぎわい創出を中心に活動を行い、高松市及び香川県の経済活性化はもとより、国際会議観光都市・高松のイメージアップ、国際的知名度及び情報発信機能の向上に取り組んでいる。

コンベンション誘致に関しては、現在、高松市を含め80の都市で推進組織を設けており、首都圏を中心に誘致活動を展開している。中でも地方都市の6地区が連携して実施している共同誘致事業は、情報発信や情報収集など効率が良く、組織力を発揮している。また、単独での取組では、国際会議の誘致を始め、全国大会や学会等の主催者に対する誘致活動及び企業コンベンション誘致支援事業を強化し、更なるコンベンションを中心としたMICEの誘致に取り組む。

観光部門では、高松空港発着の航空便の充実強化は、観光産業にとって観光客増加の絶好の機会であることから、県市や賛助会員と緊密に連携し団体旅行の誘致、国内外からの来訪者に対する受入整備の強化を図り、これまで以上に他地域との差別化を図ることで、観光客の誘客に取り組む。また、彦根市、帯広市等との都市間観光交流事業を引き続き推進するとともに、サンポート高松を拠点としたにぎわい創出事業に、県市や関係者と連携して取り組んでいく。

このような方針のもと、引き続き、21世紀の基幹産業とも言われる観光・コンベンション事業を積極的に推進するため、以下の事業を実施する。

(1) 国際会議等の誘致及び支援などコンベンションを推進する事業

国際会議等の誘致の促進及び開催の円滑化等による国際観光の振興に関する法律に基づき、高松市は、国際会議観光都市に認定されていることから、本法律の目的を達するための国際会議等の推進を始め、全国大会等の誘致及び支援等を通じ、地域経済の活性化及び文化の向上に寄与するコンベンションを推進する事業を実施する。

(2) コンベンション開催支援補助金交付事業

国際会議や全国大会等の誘致及び誘致支援を促進するため、開催支援補助金を交付する事業を実施する。

(3) 観光客等の誘致及び受入れなど観光を振興する事業

観光は、地域経済の活性化、雇用の機会の増大等地域経済のあらゆる領域にわたりその発展に寄与するとともに、健康の増進、潤いのある豊かな生活環境の創造等を通じて市民生活の安定向上に貢献するものであることに加え、国内外の相互理解を増進するものであることから、高松市及び香川県の有する文化的、社会的、経済的特性を生かし、観光客の誘致や受入を通じ、地域経済の活性化や国際相互理解の増進など、観光の振興に寄与する事業を実施する。

(4) 新たな観光資源開発のための旅行業法に基づく旅行業

高松市及び隣接自治体（岡山県玉野市を除く）（以下、「高松市等」と言う。）の新たな観光

資源を掘り起こし、高松市等の新たな魅力の創造を図るため、これらを活用した企画開発、並びに利用者による情報発信を促す。

(5) サンポート高松のにぎわいを創出する事業

サンポート高松に、人、物、情報等を集めることによりにぎわいを創出し、国際交流及び情報化の推進、産業の振興並びに都市機能の活性化を図る事業を実施する。

(6) 高松市及び香川県への旅行者の利便の増進並びに観光資源開発のための観光案内所の運営・管理の受託

高松市に来訪する旅行者に対し、観光案内その他旅行に関する情報提供等を行い、旅行者の利便の増進に資することを目的として設置された同施設について、旅行者が快適に高松市及び香川県の滞在を行えるよう情報提供を行うことは、当財団の公益目的事業の一環であるとともに、これに積極的に務めることで、高松市及び香川県のイメージアップにつながることで、国籍や目的地の調査など新たな観光資源の開発に役立つことから、(公社)香川県観光協会よりこれを受託し、管理運営する事業を実施する。

(7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 具体的な事業計画内容

(1) 国際会議等の誘致及び支援などコンベンションを推進する事業

ア コンベンション誘致事業

現在、全国53か所の国際会議観光都市が選定され、世界はもとより、日本国内においても、国際会議等の誘致における都市間競争が激化している。このような状況の下、地域経済の発展のため積極的に誘致活動を展開する。

(ア) コンベンション主催団体等に対する誘致訪問

a 首都圏等主催事務局

(a) 開催情報収集及び開催支援情報発信の訪問

訪問先：学術会議・大会本部・大学・旅行会社・企業等の主催事務局

訪問地：首都圏・関西・中国

(b) 有力主催者等へのトップセールス

開催決定が有力視される主催者への県・市・当財団理事クラスの訪問

(c) 国際会議企業ブースへの出展

b 四国内の大学

(a) 開催情報収集及び開催支援情報発信の訪問

四国内の大学の主催者にも、高松市で開催を検討いけだけのよう情報を発信し、開催件数の増加を図る。

訪問地：徳島・高知・愛媛の各大学

(イ) 地元主催者等に対する誘致訪問

訪問先：学術会議・大会・大学各部・組織団体・協会等の支部事務局

(ウ) 共同誘致事業

a 6地区コンベンション関連団体合同誘致セミナー

(新潟・松本・びわこ・和歌山・高松・長崎)

b I ME (国際ミーティング・エキスポ) への出展

c 5都市情報交換会 (盛岡・金沢・静岡・高松・宮崎)

d 中国四国コンベンション誘致推進協議会

- e 四国地区コンベンション情報交換会
- f 韓国 国際会議主催者セミナー
- g I T & C M C h i n a への出展
- h V J T M - M I C E マートへの出展
- i 東北・中四国合同誘致懇談会への出展

イ コンベンション誘致支援事業

高松市及び香川県でコンベンションの開催の意向がある団体等に対し、誘致手法に関する相談や、開催計画の提案、視察の受入れ、企業コンベンション誘致支援事業等を行うことで、高松市及び香川県での開催を促す。

- (ア) 主催者等招請事業及び視察受入れ
- (イ) 国際会議等キーパーソンの招請事業
- (ウ) インセンティブキーパーソンの招請事業
- (エ) 企業コンベンション誘致支援事業

ウ コンベンション開催支援事業

高松市及び香川県で開催予定のコンベンション主催者に対し、準備から開催までのノウハウの提供、コンベンション運営スタッフの紹介（無料職業紹介事業）等を行い、主催者の開催を補助するとともに、参加者に対して、各種観光パンフレットなどの情報提供並びに利便性の向上を図る。

- (ア) 会場予約・施設利用調整等主催者支援
- (イ) 観光パンフレット等各種参加者支援
- (ウ) コンベンション運営スタッフ紹介事業（無料職業紹介事業）

エ 広報宣伝事業

インターネットを活用した情報発信や専門誌等に対する広告を行うことで、高松市及び香川県のコンベンション施設や支援制度を紹介し、コンベンションの開催を促す。

- (ア) 団体、賛助会員に対する啓発・周知
- (イ) 専門誌等への広告

オ コンベンション情報収集提供事業

誘致事業等により得られたデータを整理し、コンベンション開催予定表を作成し、広く一般に周知する。また、自らが、主催者及び参加者にアンケート調査を行い、コンベンションがもたらす経済波及効果を試算及び公表をする。加えて、これまで蓄積した主催者情報並びに大会情報データベースを活用し、コンベンション誘致活動をより一層効率的に実施できるよう努める。

- (ア) 開催情報のデータ整備
- (イ) 統計書作成・経済波及効果・アンケート調査の実施
- (ウ) コンベンションカレンダーの作成と提供
- (エ) 日本コンGRESS・コンベンション・ビューローのビューロー部会への参加
- (オ) 主催者情報・大会情報データベースの整備

(2) コンベンション開催支援補助金交付事業

ア 国際会議等

国際会議等とは、学術、文化、技術等の向上発展を図ることを目的とする団体が主体となって開催する学術、文化、技術等の研究の発表又は討論のための国際的な会議、スポー

ツ大会又はこれらに準ずるものをいう。

(ア) 補助要件

補助対象は、以下に掲げる項目のすべてを満たすものとする。

- ・高松市又は近隣町（三木町、直島町、綾川町）で開催されるもの
- ・県外参加者の延べ宿泊数（高松市又は近隣町に宿泊）が50泊以上あるもの
- ・全参加者のうち外国人参加者（海外から参加する外国人）の占める割合が20%以上のもの
- ・プログラム、抄録集等に当財団の補助事業であることを明記するもの
- ・主催者アンケート（1枚）、参加者アンケート（10枚）を提出するもの

(イ) 補助金額

補助金額は、以下に掲げる項目の合算額とする。なお、補助金額は理事長が認める事業費の25%以内の額とする。

a 宿泊助成額

- ・県外参加者の延べ宿泊数×2,000円
- ・延べ宿泊数は、高松市又は近隣町にある賛助会員宿泊施設の宿泊数とする。
- ・開催期間中及び前後泊を対象とする。
- ・1千円未満切捨て
- ・最高限度額 500万円

b エクスカーション助成金

- ・大会等の主催者が計画し、実施する視察旅行で、高松市内の観光施設等を2か所以上訪問するもの
- ・賃借した台（隻）数に3万円を乗じた額又は賃借料の2分の1の額のどちらか低い方
- ・最高限度額 30万円

イ 国内大会・国内学会等

国内大会等とは、会議、集会、セミナー等をいう。また、国内学会とは学者により構成され、学術研究の向上発展を図ることを目的とする団体が主体となって開催する学術研究の発表又は討論のための会議、集会、セミナー又はこれに準ずるものをいう。

(ア) 補助要件

補助対象は、以下に掲げる項目のすべてを満たすものとする。

- ・高松市又は近隣町（三木町、直島町、綾川町）で開催されるもの
- ・県外参加者の延べ宿泊数（高松市又は近隣町に宿泊）が100泊以上あるもの
- ・香川県を含む3県以上から参加があるもの
- ・プログラム、抄録集等に当財団の補助事業であることを明記するもの
- ・主催者アンケート（1枚）、参加者アンケート（10枚）を提出するもの

(イ) 補助金額

補助金額は、以下に掲げる項目の合算額とする。なお、補助金額は理事長が認める事業費の25%以内の額とする。

a 運営費助成額

- ・20万円。ただし、土産物販売店設置又は土産物パンフレットを配布し、賛助会員の開催関係事業者のうち、3業種以上を利用したものに限る。

b 宿泊助成額

- ・ 県外参加者の延べ宿泊数×500円
- ・ 延べ宿泊数は、高松市又は近隣町にある賛助会員宿泊施設の宿泊数とする。
- ・ 開催期間中及び前後泊を対象とする。
- ・ 1千円未満切捨て
- ・ 最高限度額 全国規模180万円、その他規模80万円
- ・ 全国規模とは、30都道府県以上（香川県を含む）からの参加若しくは県外参加者の延べ宿泊数が1,000泊以上あるものをいう。
- ・ その他規模とは、3県以上（香川県を含む）から参加があるものをいう。

c エクスカーション助成金

- ・ 大会等の主催者が計画し、実施する視察旅行で、高松市内の観光施設等を2か所以上訪問するもの
- ・ 賃借した台（隻）数に3万円を乗じた額又は賃借料の2分の1の額のどちらか低い方
- ・ 最高限度額 30万円

ウ スポーツ大会

スポーツ大会とは、その大会が行う競技の振興及び発展を目的とする競技団体又はその下部組織が主催、共催又は後援等を行う大会をいう。

（ア）補助要件

補助対象は、以下に掲げる項目のすべてを満たすものとする。

- ・ 香川県内で開催されるもの
- ・ 県外参加者の延べ宿泊数（高松市又は近隣町に宿泊）が100泊以上あるもの
- ・ 香川県を含む3県以上から参加があるもの
- ・ プログラム、抄録集等に当財団の補助事業であることを明記するもの
- ・ 主催者アンケート（1枚）、参加者アンケート（10枚）を提出するもの

（イ）補助金額

補助金額は、以下に掲げる項目の合算額とする。なお、補助金額は理事長が認める事業費の25%以内の額とする。

a 運営費助成額

- ・ 20万円。ただし、土産物販売店設置又は土産物パンフレットを配布し、賛助会員の開催関係事業者のうち、3業種以上を利用したものに限る。

b 宿泊助成額

- ・ 県外参加者の延べ宿泊数×500円
- ・ 延べ宿泊数は、高松市又は近隣町にある賛助会員宿泊施設の宿泊数とする。
- ・ 開催期間中及び前後泊を対象とする。
- ・ 1千円未満切捨て

- ・ 最高限度額 全国規模80万円、その他規模30万円

c エクスカーション助成金

- ・ 大会等の主催者が計画し、実施する視察旅行で、高松市内の観光施設等を2か所以上訪問するもの
- ・ 賃借した台（隻）数に3万円を乗じた額又は賃借料の2分の1の額のどちらか低い方

- ・最高限度額 30万円

エ 企業コンベンション

企業コンベンションとは、企業が主催するもので、インセンティブ、各種セミナー、スポーツ大会、体験学習などの関連会議などで営利を目的としない諸行事又は、これに準ずるものをいう。

(ア) 補助要件

補助対象は、以下に掲げる項目のすべてを満たすものとする。

- ・高松市又は近隣町（三木町、直島町、綾川町）で開催されるもの
- ・県外参加者の延べ宿泊数（高松市又は近隣町に宿泊）が50泊以上あるもの
- ・主催者アンケート（1枚）、参加者アンケート（10枚）を提出するもの

(イ) 補助金額

補助金額は、以下に掲げる項目の合算額とする。なお、補助金額は理事長が認める事業費の25%以内の額とする。

a 運営費助成額

- ・20万円。ただし、土産物販売店設置又は土産物パンフレットを配布し、賛助会員の開催関係事業者のうち、3業種以上を利用したものに限る。

b 宿泊助成額

- ・県外参加者の延べ宿泊数×500円
- ・延べ宿泊数は、高松市又は近隣町にある賛助会員宿泊施設の宿泊数とする。
- ・開催期間中及び前後泊を対象とする。
- ・1千円未満切捨て
- ・最高限度額 80万円

オ 教育旅行

教育旅行とは、学校等が主催するもので、見学、体験学習などの諸行事又はこれに準ずるものをいう。

(ア) 補助要件

補助対象は、以下に掲げる項目を満たすものとする。

- ・高松市又は近隣町（三木町、直島町、綾川町）で開催されるもの

(イ) 補助金額

補助金額は、以下に掲げる額とする。なお、補助金額は理事長が認める事業費の25%以内の額とする。

a 宿泊助成額

- ・県外参加者の延べ宿泊数×1,000円
- ・延べ宿泊数は、高松市又は近隣町にある賛助会員宿泊施設の宿泊数とする。
- ・開催期間中を対象とする。
- ・最高限度額 100万円

カ 合宿等

合宿等とは、各種競技団体、学校などが技術向上や交流等を目的に開催するスポーツや文化活動等営利を目的としないものをいう。

(ア) 補助要件

補助対象は、以下に掲げる項目のすべてを満たすものとする。

- ・香川県内で開催されるもの

- ・ 県外参加者の延べ宿泊数（高松市又は近隣町に宿泊）が１００泊以上あるもの
- ・ 主催者アンケート（１枚）、参加者アンケート（１０枚）を提出するもの

（イ）補助金額

補助金額は、以下に掲げる額とする。

a 宿泊助成額

- ・ 県外参加者の延べ宿泊数×３００円
- ・ 延べ宿泊数は、高松市又は近隣町にある賛助会員宿泊施設の宿泊数とする。
- ・ 開催期間中及び前後泊を対象とする。
- ・ １千円未満切捨て
- ・ 最高限度額 ５０万円

キ ア～カの補助要件等に関わらず、次のいずれかに該当するものについては、補助金を交付しない。

- ・ 国又は地方公共団体が主催、共催するもの
- ・ 高松市から補助金が交付されるもの
- ・ 宗教及び政治的活動を目的とするもの
- ・ 不特定多数の参加者から入場料を徴収するもの
- ・ その他、理事長が不適当と認めるもの

（３）観光客等の誘致及び受入れなど観光を振興する事業

ア 観光客等誘致及び受入事業

県外及び国外に対し、高松市の観光資源等のＰＲを行うとともに、県外に対しては、各種観光キャンペーンへの参画、姉妹都市・交流都市との都市交流事業等の実施、国内観光旅行や教育旅行、合宿の誘致活動を実施する。また、国外に対しては、香川県、高松市と連携し、台湾を始めとする東アジア地域からの誘客に取り組むとともに、観光庁が展開する訪日旅行促進事業であるビジット・ジャパン事業の地方連携事業に参画し、四国運輸局、四国内のコンベンション推進団体とともに、海外からの誘客に取り組む。加えて、これら活動の効果を高めるため、国内外の旅行エージェントに対し、送客実績に応じた団体旅行補助金を交付する。

（ア）国内観光客誘致事業

- a ツーリズムＥＸＰＯジャパン観光キャンペーン事業
- b 都市交流事業（帯広市・彦根市（姉妹城都市）・水戸市（親善都市）等）
- c 四国観光商談会（大阪・名古屋）
- d 四国ディスティネーションキャンペーン
 - ・ 募集型企画旅行パンフレット助成事業
 - ・ 全国宣伝販売促進会議及びＰＲイベント（大阪駅）でのＰＲ事業

（イ）訪日外国人旅行者誘致事業

- a V J 韓国教育旅行招請事業（V J 地方連携事業）
- b V J 香港M I C E取扱旅行社招請事業（V J 地方連携事業）
- c V J アメリカ富裕層誘客促進事業（V J 地方連携事業）
- d 訪日視察・取材受入れ事業
- e 訪日教育旅行誘致訪問（地方連携事業）
- f 訪日外国人旅行者誘致推進事業

(ウ) 団体旅行誘致事業補助金

高松市又は近隣町（三木町、直島町、綾川町）に1泊以上の宿泊を伴う旅行の募集型・受注型団体旅行商品（以下「団体旅行」という。）に対し、観光客の誘致拡大を目的に助成要件を満たす団体旅行に助成金を交付する。

イ 観光イベント等振興事業

各種観光パンフレットの作成及び配布、さぬき高松まつり、高松冬のまつり等地元観光イベントに参画し、観光客の受入れ体制の充実を図るとともに、電動アシスト自転車の主要観光地への整備、手荷物の宿泊施設への配送や一時預かりを行い、観光客の利便性の向上を図る。また、瀬戸内海を観光資源として捉え、魅力ある瀬戸内海クルージングを実施する民間事業者を支援することにより、瀬戸内海に面した優位性を生かした観光振興を図る。

(ア) 観光パンフレット等作成

(イ) さぬき高松まつり

(ウ) 高松冬のまつり

(エ) 屋島山上初日来迎式

(オ) さぬき高松たぬきまつり

(カ) 観光レンタサイクル（電動）事業（男木島、仏生山、塩江、八栗）

(キ) 手ぶら観光推進事業

(ク) 瀬戸内海クルージング事業の支援

ウ 広報宣伝事業

高松市の支店経済の特性を生かし、企業の支店長等を高松市観光大使として委嘱し、高松市の良さをPRする事業のサポート、各種観光行事及び公的諸行事において観光宣伝を行う高松ゆめ大使及び高松特別ゆめ大使事業、企業の経済活動を高松市の観光振興の原動力とする高松観光プロモーション事業、観光名刺の販売事業等、各種事業を通じて、高松市の知名度アップやイメージアップを図る。

(ア) 高松市観光大使事業

(イ) 高松ゆめ大使・高松特別ゆめ大使事業

(ウ) 高松観光プロモーション事業

(エ) 観光名刺販売事業

エ 調査企画事業

高松市の観光振興を図るため、高松市単独ではなく、近隣市町との連携が必要不可欠であることから、近隣市町の関係機関と連携した協議会に参画し、共同事業等の実施に向けた検討を行う。

(ア) 東備讃瀬戸観光懇談会（玉野市、高松市、土庄町、直島町）

(イ) 四国地区観光情報交換会

(4) 新たな観光資源開発のための旅行業法に基づく旅行業

ア 着地型（募集型企画）旅行商品の造成・販売

平成19年5月に、第3種旅行業者の業務範囲の拡大が行われたことを機に、更なる観光振興を図り、地域経済の活性化に寄与するため、平成20年8月、第3種旅行業の資格を取得したことから、着地型旅行（ぶち旅プラン）の企画及び実施を行う。また、モデルコースの充実を図り個人客の誘客や他県からの団体造成の促進に努める。

(5) サンポート高松のにぎわいを創出する事業

ア サンポートのにぎわい創出事業

サンポート高松において、イベントを実施したい民間団体・企業等に対し、イベント等に関する相談や実施に向けた協力、トラブルになりやすい警備や交通関係のアドバイスを行うとともに、毎年、イベントアイデアを公募するなど、イベント件数や来場者の増加に寄与することで、サンポート高松のにぎわいを創出する。

(ア) 民間団体等主催のイベント募集及び共催等開催支援事業

(イ) ふれあいコンサート

イ 広報宣伝事業

ホームページ、電子メール、機関紙によりイベントカレンダーの情報を発信するとともに、近県で発行される情報誌や新聞に、サンポート高松の情報を掲載し、サンポート高松のイメージアップや知名度向上を行う。

(ア) ホームページ等を活用した情報提供事業

(イ) サンポート高松を中心とした広告宣伝事業

ウ 調査企画事業

イベント等参加者に対する来場者アンケートの実施、サンポート高松に関する委員相互の意見交換会の実施、サンポート高松のにぎわいを創出に必要な問題点の検討等を行う。

(ア) サンポート高松のにぎわい創出に関する調査企画委員会

(6) 観光案内所（香川・高松ツーリストインフォメーション）の運営・管理の受託

（公社）香川県観光協会より本案内所の運営業務を受託し、高松市及び香川県内を主とした観光案内を行うほか、宿泊案内、周辺地域及び全国の観光案内、交通機関等の各種案内に関する情報を提供することにより、本県を訪れる観光客等の利便性を図り、さらなる満足度を高めるとともに、観光客のニーズを的確に把握し、観光資源開発に活用する。

また、観光圏整備法第10条に基づく認定観光圏案内所への登録や、近年増加している訪日外国人旅行者に対応するため、日本語のほか、3か国語に対応できるよう従事者を配置し、J N T O認定外国人観光案内所 カテゴリー3（常時英語による対応が可能。その上で、英語を除く2以上の言語での案内が常時可能な体制がある。全国レベルの観光案内を提供。原則年中無休。W i - f i あり。ゲートウェイや外国人来訪者の多い立地。）の登録を目指す。

- ・場所 JR高松駅内
- ・運営日 毎日（年中無休）
- ・開所時間 9：00～20：00
- ・対応言語 日本語・英語・中国語・韓国語

(7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

ア 各種会議の開催

(ア) 評議員会

(イ) 理事会

(ウ) その他、評議員・役員に関すること

イ 賛助会員

(ア) 賛助会員総会の開催

(イ) 賛助会員賀詞交歓会の開催

- (ウ) 賛助会員名簿等の整備
- (エ) 賛助会員加入促進
- (オ) その他賛助会員に関すること
- ウ その他財団の必要なこと
 - (ア) 経理業務
 - (イ) 処務業務
 - (ウ) 事務所維持管理
 - (エ) インターネットを活用した広報及び情報提供
 - (オ) 職員研修の実施
 - (カ) 機関紙の発行
 - (キ) その他

2 平成28年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー収支予算書

収 支 予 算 書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	当年度予算	前年度当初予算	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	5,167	6,222	△1,055	
② 会費収入				
賛助会員会費収入	7,500	7,500	0	
③ 事業収入				
広告等収入	372	372	0	
使用料収入	150	120	30	
参加料収入	600	540	60	
旅行商品販売収入	576	576	0	
物品等販売収入	1,000	1,000	0	
④ 補助金等収入				
香川県補助金収入	9,200	9,200	0	
高松市補助金収入	113,921	107,625	6,296	
開催支援補助金事業収入	30,000	30,000	0	
⑤ 受託事業収入				
受託事業収入	17,600	9,990	7,610	
⑥ 特定資産運用収入				
退職給付引当金運用収入	11	18	△7	
⑦ 雑収入				
雑収入	6	6	0	
事業活動収入計	186,103	173,169	12,934	
2 事業活動支出				
① 事業費				
コンベンション推進事業費	17,254	14,440	2,814	
開催支援補助金事業費	30,000	30,000	0	
観光客誘致事業費	25,947	19,591	6,356	
観光振興事業費	16,065	14,067	1,998	
旅行業事業費	1,338	1,340	△2	
にぎわい創出事業費	4,507	8,507	△4,000	
観光施設管理運営事業費	17,600	9,990	7,610	
人件費	40,400	39,859	541	
② 管理費				
役員報酬	3,936	3,838	98	
人件費	9,544	10,285	△741	
法人管理運営費	19,212	21,056	△1,844	
事業活動支出計	185,803	172,973	12,830	
事業活動収支差額	300	196	104	

(単位：千円)

科 目	当年度予算	前年度当初予算	増 減	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 退職給付引当預金積立収入	1,641	1,883	△242	
② 基本財産取崩収入	0	262	△262	
③ 投資有価証券償還収入	0	100,000	△100,000	
投資活動収入計	1,641	102,145	△100,504	
2 投資活動支出				
① 基本財産取得支出	0	158	△158	
② 投資有価証券取得支出	0	100,000	△100,000	
投資活動支出計	0	100,158	△100,158	
投資活動収支差額	1,641	1,987	△346	
Ⅲ 財務活動の部				
1 財務活動収入				
① 借入金収入				
短期借入金収入	4,000	4,000	0	
財務活動収入計	4,000	4,000	0	
2 財務活動支出				
① 借入金返済支出				
短期借入金返済支出	4,000	4,000	0	
長期借入金返済支出	300	300	0	
② 退職給付引当金組戻支出	1,641	1,883	△242	
財務活動支出計	5,941	6,183	△242	
財務活動収支差額	△1,941	△2,183	242	
Ⅳ 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

正 味 財 産 増 減 予 算 書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	当年度予算	前年度当初予算	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	5,182	6,299	△1,117
特定資産運用益			
退職給付引当金運用益	11	18	△7
受取会費			
受取賛助会員会費	7,500	7,500	0
事業収益			
広告料収益	372	372	0
使用料収益	150	120	30
参加料収益	600	540	60
旅行業販売収益	576	576	0
物品販売収益	1,000	1,000	0
受取補助金等			
受取香川県補助金	9,200	9,200	0
受取高松市補助金	113,921	107,625	6,296
受取開催支援事業補助金	30,000	30,000	0
受託事業収益			
観光施設管理運営事業収益	17,600	9,990	7,610
雑収益			
雑収益	6	6	0
経常収益計	186,118	173,246	12,872
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	37,390	31,040	6,350
臨時雇賃金等	4,517	8,622	△4,105
福利厚生費	6,784	5,693	1,091
会議費	890	475	415
旅費交通費	6,931	6,571	360
報酬	877	663	214
報償費	1,186	1,186	0
通信運搬費	154	281	△127
消耗品費	688	603	85
印刷製本費	6,910	6,749	161
賃借料	964	913	51
支払負担金	19,988	21,351	△1,363
支払補助金	49,640	43,955	5,685
広告宣伝費	2,654	1,860	794
接待交際費	0	884	△884
委託料	6,934	1,048	5,886
仕入費	1,881	1,304	577
光熱水費	0	408	△408
修繕費	54	69	△15
保険料	15	15	0
租税公課	908	669	239
諸会費	300	0	300
新聞図書費	159	126	33
支払手数料	140	139	1
退職給付費用	1,641	1,883	△242
支払利息	13	15	△2

(単位：千円)

科 目	当年度予算	前年度当初予算	増 減
雑費	306	301	5
減価償却費	113	113	0
賞与引当金繰入	1,187	971	216
管理費			
役員報酬	3,936	3,838	98
給料手当	7,601	7,627	△26
臨時雇賃金等	0	627	△627
福利厚生費	1,943	2,031	△88
会議費	1,051	1,003	48
報酬	23	23	0
通信運搬費	2,006	1,976	30
消耗品費	805	803	2
印刷製本費	476	622	△146
賃借料	11,210	11,211	△1
諸会費	780	713	67
接待交際費	0	26	△26
委託料	460	444	16
光熱水費	1,431	1,431	0
修繕費	70	2,000	△1,930
燃料費	150	150	0
保険料	383	356	27
租税公課	192	159	33
新聞図書費	108	108	0
支払手数料	17	7	10
減価償却費	96	96	0
経常費用計	185,962	173,158	12,804
評価損益等調整前当期経常増減額	156	88	68
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	156	88	68
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	156	88	68
一般正味財産期首残高	4,245	3,136	1,109
一般正味財産期末残高	4,401	3,224	1,177
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用損益	15	77	△62
一般正味財産への振替額	△15	△77	62
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	542,906	542,906	0
指定正味財産期末残高	542,906	542,906	0
III 正味財産期末残高	547,307	546,130	1,177

正味財産増減予算書(内訳表)

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位:千円)

科目	公益目的事業会計							法人会計	合計
	公1	公2	公3	公4	公5	公6	共通		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益									
基本財産受取利息	1,725		1,795				1,662		5,182
特定資産運用益									
退職給付引当金運用益							11		11
受取会費									
受取賛助会員会費	2,500		2,500				2,500		7,500
事業収益									
広告料収益	80							292	372
使用料収益			150						150
参加料収益								600	600
旅行業販売収益				576					576
物品販売収益	500		500						1,000
受取補助金等									
受取香川県補助金	4,061				1,939		3,200		9,200
受取高松市補助金	8,393		37,072	1,062	2,568		33,032	31,794	113,921
受取開催支援事業補助金		30,000							30,000
受託事業収益									
観光施設管理運営事業収益						17,600			17,600
雑収益									
雑収益								6	6
経常収益計	17,259	30,000	42,017	1,638	4,507	17,600	40,405	32,692	186,118
(2) 経常費用									
事業費									
給料手当						6,396	30,994		37,390
臨時雇賃金等						3,425	1,092		4,517
福利厚生費						1,298	5,486		6,784
会議費	351		534		5				890
旅費交通費	2,942		3,869			120			6,931
報酬	170		633		74				877
報償費			1,186						1,186
通信運搬費			154						154
消耗品費	540					148			688
印刷製本費	3,197		1,201	827	1,685				6,910
賃借料	431		469		64				964
支払負担金	6,642		11,346		2,000				19,988
支払補助金	405	30,000	19,185		50				49,640
広告宣伝費	787		1,259		608				2,654
委託料	430		1,304			5,200			6,934
仕入費	729		676	476					1,881
修繕費						54			54
保険料	1		3	11					15
租税公課						908			908
諸会費	300								300
新聞図書費	108					51			159
支払手数料	10		119	11					140
退職給付費用							1,641		1,641
支払利息				13					13
雑費	211		74		21				306
減価償却費	19	19	37	19	19				113
賞与引当金繰入							1,187		1,187

(単位：千円)

科目	公益目的事業会計							法人会計	合計
	公 1	公 2	公 3	公 4	公 5	公 6	共通		
管理費									
役員報酬								3,936	3,936
給料手当								7,601	7,601
福利厚生費								1,943	1,943
会議費								1,051	1,051
報酬								23	23
通信運搬費								2,006	2,006
消耗品費								805	805
印刷製本費								476	476
賃借料								11,210	11,210
諸会費								780	780
委託料								460	460
光熱水費								1,431	1,431
修繕費								70	70
燃料費								150	150
保険料								383	383
租税公課								192	192
新聞図書費								108	108
支払手数料								17	17
減価償却費								96	96
経常費用計	17,273	30,019	42,049	1,357	4,526	17,600	40,400	32,738	185,962
評価損益等調整前当期経常増減額	△14	△19	△32	281	△19	0	5	△46	156
投資有価証券評価損益等									0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△14	△19	△32	281	△19	0	5	△46	156
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益									0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用									0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額									0
当期一般正味財産増減額	△14	△19	△32	281	△19	0	5	△46	156
一般正味財産期首残高	93	83	180	2,183	83	0	5	1,618	4,245
一般正味財産期末残高	79	64	148	2,464	64	0	10	1,572	4,401
II 指定正味財産増減の部									
基本財産運用損益	5		5				5		15
一般正味財産への振替額	△5		△5				△5		△15
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	180,968	0	180,968	0	0	0	180,970	0	542,906
指定正味財産期末残高	180,968	0	180,968	0	0	0	180,970	0	542,906
III 正味財産期末残高	181,047	64	181,116	2,464	64	0	180,980	1,572	547,307

平成２７年度

公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローの事業報告及び収支決算について

1 平成27年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー事業報告書

平成27年4月 1日から

平成28年3月31日まで

概要

公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローは、人・物・情報が活発に交流する個性と魅力ある都市づくりのため、観光客及びコンベンションの誘致を始め、観光とコンベンションを「有機的総合的」に展開し得る事業の取組を行ってきたほか、サンポート高松のにぎわい創出についても鋭意取組を進めてきた。

コンベンション部門では、高松市を含め80以上の都市でコンベンション推進機関を設けており、ますます都市間競争が激化している。このような状況の下、地方都市コンベンション推進団体との連携を強化し、首都圏を中心に主催者訪問や各種セミナー等を実施して、誘致につながる情報の発信や収集を積極的に行うことができた。また、高松市及び近隣町で開催された数多くの全国大会や学会等の主催者に対する開催支援を行うことにより、大会等を成功裏に終了することができた。

観光部門では、訪日外国人旅行者の増加や高松空港発着の航空便の充実強化に伴い、香川県や高松市を始めとした関係機関とともに誘致活動を実施し、多くの観光客の来高につなげる事ができた。また、北海道帯広市との都市交流事業、高松観光プロモーション事業などの各種観光振興事業、第3種旅行業商品「ぷち旅プラン」の造成や瀬戸内海クルーズ事業を実施する民間事業者を支援するなど、高松市の観光振興につながる事業展開を行うことができた。

サンポート高松のにぎわい創出部門では、「たかまつ食と文化のフェスタ2015」を開催したほか、訪れた旅行者に高松の食を安心安全に楽しんで頂く「高松あじのみ物語2016」を開催した。加えて、イベントアイデア募集事業を始めとする民間団体・企業等のイベントの支援を行うことで、年間を通じて多彩なイベントが開催され、にぎわいの創出に寄与できた。

具体的には、コンベンション推進、観光振興、サンポート高松のにぎわい創出など、関係機関・各種団体と連携を密にし、以下の諸事業を実施した。

(1) 国際会議等の誘致及び支援などコンベンションを推進する事業

国際会議等の誘致の促進及び開催の円滑化等による国際観光の振興に関する法律に基づき、高松市は、国際会議観光都市に認定されていることから、本法律の目的を達するための国際会議等の推進を始め、全国大会等の誘致及び支援等を通じ、地域経済の活性化及び文化の向上に寄与するコンベンションを推進する事業を実施した。

(2) コンベンション開催支援補助金交付事業

国際会議や全国大会等の誘致及び誘致支援を促進するため、開催支援補助金を交付する事業を実施した。

(3) 観光客等の誘致及び受入れなど観光を振興する事業

観光は、地域経済の活性化、雇用の機会の増大等地域経済のあらゆる領域にわたりその発展に寄与するとともに、健康の増進、潤いのある豊かな生活環境の創造等を通じて市民生活の安定向上に貢献するものであることに加え、国内外の相互理解を増進するものであることから、高松市及び香川県の有する文化的、社会的、経済的特性を生かし、観光客の誘致や受入れを通じ、地域経済の活性化や国際相互理解の増進など、観光の振興に寄与する事業を実

施した。

(4) 新たな観光資源開発のための旅行業法に基づく旅行業

高松市及び隣接自治体（岡山県玉野市を除く）（以下、「高松市等」と言う。）の新たな観光資源を掘り起こし、高松市等の新たな魅力の創造を図るため、これらを活用した企画開発並びに利用者による情報発信を実施した。

(5) サンポート高松のにぎわいを創出する事業

サンポート高松に、人・物・情報を集めることによりにぎわいを創出し、国際交流及び情報化の推進、産業の振興並びに都市機能の活性化を図る事業を実施した。

(6) 高松市及び香川県への旅行者の利便の増進並びに観光資源開発のための観光案内所の運営・管理の受託

高松市に来訪する旅行者に対し、観光案内その他旅行に関する情報提供等を行い、旅行者の利便の増進に資することを目的として設置された同施設について、旅行者が快適に高松市及び香川県の滞在を行えるよう情報提供を行うことは、当財団の公益目的事業の一環であるとともに、これに積極的に務めることで、高松市及び香川県のイメージアップにつながることで、国籍や目的地の調査など新たな観光資源の開発に役立つことから、高松市並びに（公社）香川県観光協会よりこれを受託し、管理運営する事業を実施した。

(7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

1 事業の内容

(1) 国際会議等の誘致及び支援などコンベンションを推進する事業

ア コンベンション誘致事業

現在、全国53か所の国際会議観光都市が選定され、世界はもとより、日本国内においても、国際会議等の誘致における都市間競争が激化している。このような状況の下、地域経済の発展のため積極的に誘致活動を展開した。

(ア) コンベンション主催団体等に対する誘致訪問

a 首都圏及び関西圏等主催事務局	10回	145団体
b 四国内大学誘致訪問	3回	10大学等

(イ) 地元主催者等に対する誘致訪問

a 県内における大会関係者など誘致訪問	随時	23団体
b 小・中・高校長会での開催支援制度説明	4月・6月	3回

(ウ) 共同誘致事業

a 6地区コンベンション関連団体合同誘致活動 (仙台・新潟・松本・びわこ・高松・長崎)	7回	291団体
b 国際ミーティング・エキスポへの出展と誘致活動	12月	東京
c 5都市共同誘致懇談会（盛岡・金沢・静岡・高松・宮崎）	12月	東京
d 海外トレードショーへの誘致資料の提供	随時	
e 中国四国コンベンション誘致推進協議会への参画	7月	宇部
f 四国地区観光コンベンション情報交換会	7月	高知
	2月	松山

イ コンベンション誘致支援事業

日本政府観光局（JNTO）が実施する国際会議・インセンティブ旅行のキーパーソン招請・商談会に参画するとともに、高松市及び香川県でコンベンションの開催の意向があ

る団体等に対し、誘致手法に関する相談や、開催計画の提案、視察の受入れ、企業コンベンション誘致支援事業等を行うことで、高松市及び香川県での開催を促した。

- (ア) 国際会議等キーパーソンの視察受入れ 11回 23名受入れ
- (イ) 企業コンベンション誘致支援事業 19回 218社等

ウ コンベンション開催支援事業

高松市及び香川県で開催予定のコンベンション主催者に対し、準備から開催までのノウハウの提供等を行い、主催者の開催を補助するとともに、参加者に対して、各種観光パンフレットなどの配布による情報提供並びに利便性の向上を図った。

- (ア) 会場予約・施設利用調整等主催者支援
- (イ) 観光パンフレット等各種参加者支援

エ 広報宣伝事業

インターネットを活用した情報発信や専門誌等に対する広告を行うことで、高松市及び香川県のコンベンション施設や支援制度を紹介し、コンベンションの開催を促した。

- (ア) 市民、企業、団体、賛助会員に対する啓発・周知
- (イ) 専門誌等への広告

オ コンベンション情報収集提供事業

誘致事業等により得られたデータを整理し、コンベンション開催予定表を作成し、広く一般に周知した。また、自らが、主催者及び参加者にアンケート調査及び集計を行い、コンベンション統計の作成並びにこれがもたらす経済波及効果を試算した。

- (ア) 開催情報のデータの整備
- (イ) 統計書の作成及び経済波及効果 平成26年度 約68億円
- (ウ) コンベンションカレンダーの作成と提供
- (エ) 日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー（JCCB）への参画

総会 6月

(2) コンベンション開催支援補助金交付事業

全国大会等開催補助金交付要綱を定め、次の国際会議等を開催支援補助金を交付した。

【補助金交付実績】（ ）内は昨年度実績

国際会議等	7件	(4件)
国内大会	27件	(23件)
国内学会等	15件	(12件)
スポーツ大会	22件	(20件)
企業コンベンション	3件	(6件)
教育旅行	3件	(2件)
合宿等	40件	(36件)
計	117件	(103件)

(3) 観光客等の誘致及び受入れなど観光を振興する事業

ア 観光客等誘致及び受入事業

県外及び国外に対し、高松市の観光資源等のPRを行うとともに、県外に対しては、修学旅行を始めとした教育旅行、合宿の誘致活動、各種観光キャンペーンへの参画、姉妹城市・交流都市との都市交流事業等を実施した。

また、国外に対しては、観光庁が展開する外国人の訪日旅行促進事業であるビジット・ジャパン事業の地方連携事業に参画し、四国運輸局及び四国内のコンベンション推進団体と共同で韓国教育旅行や香港のMICEの誘致に取り組むとともに、香川県・高松市と共同で訪日外国人旅行者の誘致及び受入事業を実施した。

加えて、これら事業の効果を高め、団体旅行の送客を促進するため、国内外の旅行エージェントに対し、送客実績に応じた団体旅行誘致事業補助金を交付した。

(ア) 国内観光客誘致事業

a	ツーリズムEXPOジャパン観光キャンペーン事業	9月	東京
b	都市交流事業	7月	帯広
		11月	彦根・水戸
c	四国観光商談会	10月	大阪・名古屋
d	国内誘致キャンペーン	9月	沖縄
		11月	兵庫

(イ) 外国人観光客誘致事業

a	VJ韓国教育旅行招請事業(VJ地方連携事業)	9月	6名受入れ
b	VJ香港MICE取扱旅行社招請事業(VJ地方連携事業)	6月	6名受入れ
c	訪日視察・取材受入れ事業	9回	58名受入れ
d	訪日教育旅行誘致訪問(地方連携事業)	12月	韓国フォローアップ
e	訪日観光客誘致推進事業	5月	韓国
		5月・7月・10月・3月	台湾
		11月	香港
		9月	四国インバウンドフェア

(ウ) 団体旅行誘致事業補助金

募集型・受注型団体旅行誘致促進事業助成金交付要綱を定め、次の募集型・受注型団体旅行に補助金を交付した。

【補助金交付実績】()内は昨年実績

上半期	91件	(70件)
下半期	93件	(70件)
計	184件	(140件)

イ 観光イベント等振興事業

各種観光パンフレットの作成及び配布、さぬき高松まつり、高松冬のまつり等地元観光イベントに参画し、観光客の受入れ体制の充実を図り、電動アシスト自転車を主要観光地の自治会等に貸与し、観光客の利便性の向上を図った。

(ア) 観光パンフレット等作成	さぬきうどん食べ歩きMAP
(イ) さぬき高松まつり	8月
(ウ) 高松冬のまつり	12月

- (エ) 屋島山上初日来迎式 1 月
- (オ) さぬき高松ポンポコまつり 5 月
- (カ) 観光レンタサイクル（電動）事業 利用実績 延べ 1, 7 2 3 台
男木 7 台・仏生山 5 台・塩江 4 台・八栗 5 台設置
- (キ) 瀬戸内海クルージング事業の支援 8 月～9 月 3 8 3 名参加

ウ 広報宣伝事業

高松市の支店経済の特性を生かし、企業の支店長等を高松市観光大使として委嘱し、高松市の良さを P R する事業のサポート、各種観光行事及び公的諸行事において観光宣伝を行う高松ゆめ大使及び高松特別ゆめ事業、企業の経済活動を高松市の観光振興の原動力とする高松観光プロモーション事業、観光名刺の販売事業など、各種事業を通じて、高松市の知名度アップやイメージアップを図った。

- (ア) 高松市観光大使事業
 - a 研修会（首都圏・関西） 1 1 月
 - b たかまつ探訪（玉藻公園・栗林公園・法然寺） 1 0 月
- (イ) 高松ゆめ大使及び高松特別ゆめ大使事業 出務回数 9 4 件
- (ウ) 高松観光プロモーション事業及び高松観光プロモーションフォローアップ事業
 - a 平成 2 7 年度認定事業への支援 5 件
 - b 平成 2 8 年度事業の認定 6 件
認定委員会（外部有識者 4 名、高松市 1 名、事務局 1 名）
 - c 高松観光プロモーションフォローアップ事業 1 件
- (エ) 観光名刺販売事業

エ 調査企画事業

高松市の観光振興を図るため、高松市単独ではなく、近隣市町等との連携が必要不可欠であることから、関係機関で組織する懇談会等に参画し、共同事業等の実施に向けた検討を行った。

- (ア) 東備讃瀬戸観光懇談会（玉野・高松・土庄・直島） 7 月 玉野
- (イ) 四国地区観光情報交換会 7 月 高知 2 月 松山
- (ウ) 海洋観光プロモーション事業検討会議 1 0 月 高松 2 月 玉野

(4) 新たな観光資源開発のための旅行業法に基づく旅行業

ア 着地型（募集型企画）旅行商品の造成・販売

平成 1 9 年 5 月に、第 3 種旅行業者の業務範囲の拡大が行われたことを機に、更なる観光振興を図り、地域経済の活性化に寄与するため、平成 2 0 年 8 月に第 3 種旅行業の資格を取得したことから、着地型旅行（ぶち旅プラン）の企画及び実施を行った。

商品造成 1 1 コース 7 4 名参加

(5) サンポート高松のにぎわいを創出する事業

ア サンポート高松のにぎわい創出事業

サンポート高松において、イベントを実施したい民間団体・企業等に対し、イベント等に関する相談や実施に向けた協力、トラブルになりやすい警備や交通関係のアドバイスをを行うとともに、毎年、イベントアイデアを公募するなど、イベント件数や来場者の増加に寄与することで、サンポート高松のにぎわいを創出できるよう努めた。また、自らも、高

松市と共同でイベントを開催したほか、関係諸団体と協力し、サンポート高松のにぎわい創出に努めた。

(ア) 民間団体等主催のイベント募集及び共催等開催支援事業

採択 8件 支援(共催) 18件 計26件

(イ) たかまつ食と文化のフェスタ事業

a たかまつ食と文化のフェスタ 5月

b 高松あじのみ物語 3月

(ウ) ふれあいコンサート 3月

イ 広報宣伝事業

ホームページ、電子メール、機関紙によりイベントカレンダーの情報を発信するとともに、近県で発行される情報誌や新聞に、サンポート高松の情報を掲載し、サンポート高松のイメージアップや知名度向上を行った。

(ア) ホームページ等を活用した情報提供事業

・サンポート高松 on the web 176, 795回

・携帯サイト「GO!GO!高松」(10～3月) 19, 280回

(イ) サンポート高松を中心とした広告宣伝事業 4回

ウ 調査企画事業

イベント等参加者に対する来場者アンケートの実施、サンポート高松に関する委員相互の意見交換会の実施、サンポート高松のにぎわい創出に必要な問題点の検討等を行った。

(ア) サンポート高松のにぎわい創出に関する調査企画委員会 9月 2月

(6) 観光案内所の運営・管理の受託

ア 高松市インフォメーションプラザ(平成28年3月14日まで)

(ア) 高松市インフォメーションプラザ・同 えきなかサテライトの管理運営

JR高松駅前及びJR高松駅構内に設置される観光案内施設である、高松市インフォメーションプラザ及びえきなかサテライトにおいて、高松市を訪れた旅行者に対し、観光案内その他旅行に関する情報の提供を行った。

(イ) ビジット・ジャパン案内所の管理運営

高松市インフォメーションプラザは、日本政府観光局(JNTO)認定外国人観光案内所(ビジット・ジャパン案内所 カテゴリー2:少なくとも英語で対応可能なスタッフが常駐。広域の案内を提供。)として登録されており、訪日外国人旅行者への対応も行った。また、国籍や目的地等を調査し、高松市の観光実態の把握を行った。

利用件数 130, 792件(うち外国人11, 760件)

イ 香川・高松ツーリストインフォメーション(平成28年3月15日から)

高松市及び香川県内を主とした観光案内を行うほか、宿泊案内、周辺地域及び全国の観光案内、交通機関等の各種案内に関する情報を提供することにより、本県を訪れる観光客等の利便性を図り、さらなる満足度を高めるとともに、観光客のニーズを的確に把握し、観光資源開発に活用した。

また、観光圏整備法第10条に基づく認定観光圏案内所への登録や、近年増加している訪日外国人旅行者に対応するため、日本語のほか、3か国語に対応できるよう従事者を配置し、JNTO認定外国人観光案内所 カテゴリー3(常時英語による対応が可能。その上で、英語を除く2以上の言語での案内が常時可能な体制がある。全国レベルの観光案内

を提供。原則年中無休。Wi-Fiあり。ゲートウェイや外国人来訪者の多い立地。)の登録を目指し運営を行った。

- ・場所 JR高松駅構内
- ・運営日 毎日(年中無休)
- ・開所時間 9:00~20:00
- ・対応言語 日本語・英語・中国語・韓国語

利用件数 5,522件(うち外国人1,397件)

利用人数 4,084人(うち外国人 876人)

(7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

ア 各種会議の開催

- (ア) 評議員会 6月 10月(書面表決) 3月
- (イ) 理事会 5月 10月 2月 3月
- (ウ) その他、役員・評議員に関すること

イ 賛助会員

- (ア) 賛助会員意見交換会等の開催 7月 総会 1月 新年賀詞交歓会
- (イ) 賛助会員名簿等の整備
- (ウ) 賛助会員加入促進
- (エ) その他賛助会員に関すること

ウ その他財団の必要なこと

- (ア) 経理業務
- (イ) 処務業務
- (ウ) 事務所維持管理
- (エ) インターネットを活用した広報及び情報提供 1,607,486回
- (オ) 職員研修の実施
- (カ) 機関紙の発行
- (キ) その他

2 評議員会に関する事項

事業報告、収支決算、評議員、役員の選任等に関する事項

議案事項	件 名	提出年月日	議決・承認 年月日
(第1回臨時)			
議案第1号	理事の選任について	H28. 4. 11	H28. 4. 25
(定例)			
議案第2号	平成27年度事業報告及び収支決算について	H28. 6. 1	H28. 6. 1
議案第3号	任期満了に伴う評議員の選任について	H28. 6. 1	H28. 6. 1
議案第4号	任期満了に伴う役員の選任について	H28. 6. 1	H28. 6. 1
(第2回臨時)			
議案第5号	評議員の選任について	H28. 11. 2	H28. 11. 18

3 評議員に関する事項

(1) 平成29年3月31日現在の評議員

役 職	氏 名	所属・役職名	就任年月日
評 議 員	芦 田 克 也	高松タクシー協会会長	H27. 6. 9
評 議 員	石 川 雅 章	高松琴平電気鉄道(株)執行役員管理本部統括部長	H28. 11. 18
評 議 員	今 西 照 章	(一社)香川県バス協会専務理事	H27. 6. 9
評 議 員	臼 杵 徹	琴平町観光協会専務理事	H25. 6. 24
評 議 員	岡 田 孝 浩	香川県農業協同組合中央会参事	H26. 4. 18
評 議 員	香 川 英 子	さぬき麺業(株)常務取締役	H25. 3. 26
評 議 員	鎌 田 長 明	(公社)高松青年会議所直前理事長	H28. 6. 1
評 議 員	川 地 敦 夫	四国電力(株)高松支店副支店長	H28. 6. 1
評 議 員	川 畑 貢	香川県信用組合理事長	H25. 3. 26
評 議 員	桑 嶋 貴 史	(株)中央代表取締役社長	H13. 3. 26
評 議 員	小 槌 和 志	(株)百十四銀行取締役常務執行役員	H28. 6. 1

役 職	氏 名	所属・役職名	就任年月日
評 議 員	三 枝 邦 彦	(一社) 小豆島観光協会副会長	H28. 6. 1
評 議 員	竹 田 省 二	(株) 瀬戸内海放送顧問	H16. 4. 1
評 議 員	辻 村 武	(株) 高松三越代表取締役社長	H21. 4. 1
評 議 員	土 岐 敦 史	高松市創造都市推進局長	H28. 6. 1
評 議 員	徳 永 孝 明	高松ホテル旅館料理協同組合副理事長	H24. 4. 1
評 議 員	富 永 久	西日本放送 (株) 取締役総務局長兼経営企画部長	H28. 6. 1
評 議 員	蓮 井 明 博	高松信用金庫理事長	H28. 6. 1
評 議 員	原 直 行	香川大学経済学部学部長	H28. 6. 1
評 議 員	藤 澤 英 治	塩江温泉観光協会会長	H20. 4. 1
評 議 員	森 静 家	屋島山上観光協会会長	H26. 4. 18
評 議 員	森 惟 夫	香川県ゴルフ協会代議員	H20. 4. 1
評 議 員	安 松 延 朗	香川県交流推進部長	H27. 6. 9

(2) 評議員の辞任

役 職	氏 名	選任時の所属・役職名	辞任年月日
評 議 員	河 田 悦 夫	高松琴平電気鉄道 (株) 経営企画室部長	H28. 6. 14

(3) 評議員の退任

役 職	氏 名	選任時の所属・役職名	退任年月日
評 議 員	北 島 茂 俊	香川県社交飲食業生活衛生同業組合副理事長兼専務理事	H28. 6. 1
評 議 員	十 河 陽之助	(公社) 高松青年会議所理事長	H28. 6. 1
評 議 員	丹 生 年 一	(社) 小豆島観光協会副会長	H28. 6. 1
評 議 員	福 永 航 一	日本航空 (株) 高松支店長	H28. 6. 1
評 議 員	松 下 雄 介	高松市副市長	H28. 6. 1
評 議 員	三 村 和 馬	アルファあなぶきホール館長	H28. 6. 1
評 議 員	村 上 義 憲	セーラー広告 (株) 代表取締役社長	H28. 6. 1

4 理事会に関する事項

事業報告、収支決算、事業計画、収支予算、諸規程の改廃等に関する事項

議案事項	件 名	提出年月日	議決・承認 年月日
(第1回)			
議案第1号	副理事長の互選について	H28. 5. 27	H28. 5. 27
議案第2号	平成27年度事業報告及び収支決算（案）について	H28. 5. 27	H28. 5. 27
議案第3号	定時評議員会の開催について	H28. 5. 27	H28. 5. 27
(第2回)			
議案第4号	理事長・副理事長・専務理事の互選について	H28. 6. 1	H28. 6. 1
(第3回)			
議案第5号	平成28年度上半期事業報告について	H28. 10. 28	H28. 10. 28
議案第6号	臨時評議員会の開催について	H28. 10. 28	H28. 10. 28
(第4回)			
議案第7号	職員給与規程の一部改正について	H28. 12. 5	H28. 12. 20
(第5回)			
議案第8号	平成29年度事業計画及び予算（案）について	H29. 3. 30	H29. 3. 30
議案第9号	補助金交付規程の一部改正について	H29. 3. 30	H29. 3. 30
議案第10号	就業規程の一部改正について	H29. 3. 30	H29. 3. 30
議案第11号	育児・介護休業等に関する規程の一部改正について	H29. 3. 30	H29. 3. 30
議案第12号	臨時評議員会の開催について	H29. 3. 30	H29. 3. 30

5 役員に関する事項

(1) 平成29年3月31日現在の役員

役 職	氏 名	所属・役職名	就任年月日
理 事 長	佐 野 正	(株) ジェイアール四国企画代表取締役社長	H26. 4. 18
副 理 事 長	三 矢 昌 洋	高松ホテル旅館料理協同組合理事長	H 6. 9. 27
副 理 事 長	新 池 伸 司	香川県交流推進部次長	H29. 3. 2
副 理 事 長	長 井 一 喜	高松市創造都市推進局長	H28. 6. 1
副 理 事 長	宮 武 寛	高松商工会議所常務理事	H28. 4. 25
専 務 理 事	今 井 邦 郎	(公財) 高松観光コンベンション・ビューロー専務理事	H25. 4. 1
理 事	阿 部 浩 之	ANAセールス(株) 高松支店長	H27. 6. 9
理 事	安 部 雅 之	(公財) 高松市文化芸術財団常務理事	H28. 6. 1
理 事	北 島 茂 俊	香川県社交飲食業生活衛生同業組合副理事長兼専務理事	H28. 6. 1
理 事	福 永 航 一	日本航空(株) 高松支店長	H28. 6. 1
理 事	古 川 康 造	高松中央商店街振興組合連合会理事長	H25. 6. 24
理 事	松 村 英 幹	高松商運(株) 代表取締役社長	H26. 5. 23
理 事	真 鍋 久 芳	香川県ホテル協会会長	H28. 6. 1
理 事	三 谷 雄 治	(公社) 香川県観光協会専務理事	H26. 5. 23
理 事	村 上 義 憲	セーラー広告(株) 代表取締役社長	H28. 6. 1
理 事	矢 田 博 嗣	(株) J T B 中国四国執行役員高松支店長	H27. 6. 9
理 事	矢 野 昭 文	(株) 電通西日本高松支社長	H28. 4. 25
理 事	山 口 晴 樹	シンボルタワー開発(株) 専務取締役	H23. 11. 25
理 事	米 田 優	レクザムホール館長	H28. 6. 1
監 事	石 川 豊	公認会計士	H24. 4. 1
監 事	本 田 典 孝	(株) 香川銀行専務取締役	H16. 4. 1

(2) 役員の辞任

役 職	氏 名	選任時の所属・役職名	辞任年月日
理 事	阿 部 浩 之	ANAセールス（株）高松支店長	H29. 3. 31

(3) 役員の退任

役 職	氏 名	選任時の所属・役職名	退任年月日
副 理 事 長	土 岐 敦 史	高松市創造都市推進局長	H28. 6. 1
理 事	綾 田 裕次郎	（株）百十四銀行常務執行役員	H28. 6. 1
理 事	稲 田 道 彦	香川大学経済学部教授	H28. 6. 1
理 事	川 地 敦 夫	四国電力（株）高松支店副支店長	H28. 6. 1
理 事	正 木 一 志	香川県ホテル協会	H28. 6. 1
理 事	吉 岡 邦 男	西日本放送（株）専務取締役・ＣＯＯ	H28. 6. 1

2 平成27年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー収支決算書

1 収 支 計 算 書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
① 基本財産運用収入			
基本財産利息収入	6,222,000	6,139,772	82,228
② 会費収入			
賛助会員会費収入	7,500,000	6,940,000	560,000
③ 事業収入			
広告等収入	372,000	291,600	80,400
使用料収入	120,000	172,300	△ 52,300
参加料収入	540,000	590,000	△ 50,000
旅行商品販売収入	576,000	174,800	401,200
物品等販売収入	1,000,000	1,666,930	△ 666,930
④ 補助金等収入			
香川県補助金収入	9,200,000	8,532,000	668,000
高松市補助金収入	111,035,000	102,850,298	8,184,702
開催支援補助金事業収入	40,000,000	37,700,000	2,300,000
⑤ 受託事業収入			
受託事業収入	12,890,000	11,210,447	1,679,553
⑥ 特定資産運用収入			
退職給付引当金運用収入	18,000	12,414	5,586
⑦ 雑収入			
雑収入	6,000	330,044	△ 324,044
事業活動収入計	189,479,000	176,610,605	12,868,395
2 事業活動支出			
① 事業費			
コンベンション推進事業費	17,850,000	13,562,890	4,287,110
開催支援補助金事業費	40,000,000	37,700,000	2,300,000
観光客誘致事業費	19,591,000	18,870,004	720,996
観光振興事業費	14,067,000	14,032,908	34,092
旅行業事業費	1,340,000	998,492	341,508
にぎわい創出事業費	8,507,000	8,144,887	362,113
観光施設管理運営事業費	12,890,000	11,210,447	1,679,553
人件費	39,859,000	38,600,015	1,258,985

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
② 管理費			
役員報酬	3,838,000	3,688,100	149,900
人件費	10,285,000	9,968,018	316,982
法人管理運営費	21,056,000	19,817,344	1,238,656
事業活動支出計	189,283,000	176,593,105	12,689,895
事業活動収支差額	196,000	17,500	178,500
II 投資活動収支の部			
1 投資活動収入			
① 退職給付引当預金積立収入	1,883,000	2,191,300	△ 308,300
② 基本財産取崩収入	262,000	428,500	△ 166,500
③ 投資有価証券償還収入	100,000,000	100,000,000	0
投資活動収入計	102,145,000	102,619,800	△ 474,800
2 投資活動支出			
① 基本財産取得支出	158,000	103,500	54,500
② 投資有価証券取得支出	100,000,000	100,042,500	△ 42,500
投資活動支出計	100,158,000	100,146,000	12,000
投資活動収支差額	1,987,000	2,473,800	△ 486,800
III 財務活動の部			
1 財務活動収入			
① 借入金収入			
短期借入金収入	4,000,000	0	4,000,000
財務活動収入計	4,000,000	0	4,000,000
2 財務活動支出			
① 借入金返済支出			
短期借入金返済支出	4,000,000	0	4,000,000
長期借入金返済支出	300,000	300,000	0
② 退職給付引当金組戻支出	1,883,000	2,191,300	△ 308,300
財務活動支出計	6,183,000	2,491,300	3,691,700
財務活動収支差額	△ 2,183,000	△ 2,491,300	308,300
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、立替金、仮払金、買掛金、未払金、未払費用、預り金、預り消費税を含めており、当期末の残高は、次項に記載のとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産・負債の内訳 (単位：円)

科 目	前期末金額	当期末金額
1 流動資産		
現金預金	27,487,269	24,474,148
未収金	3,675,300	5,329,087
立替金	0	120,661
仮払金	28,769	5,896
流動資産合計	31,191,338	29,929,792
1 流動負債		
買掛金	850,500	729,000
未払金	28,564,253	27,351,162
未払費用	291,798	317,727
預り金	853,547	878,024
預り消費税	631,240	653,879
流動負債合計	31,191,338	29,929,792
次期繰越収支差額	0	0

平成28年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

1 資金調達の見込みについて

当期中における借入の予定及び借入先等

借入の予定		なし	
事業番号	借入先	金額	使途
		円	

2 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備等（除却又は売却を含む。）の予定の有無

設備投資の予定		なし	
事業番号	設備投資の内容	支出または収入の予定額	資金調達方法又は取得資金の使途
		円	

２ 貸 借 対 照 表

(平成２８年３月３１日現在)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	24,474,148	27,487,269	△ 3,013,121
未収金	5,329,087	3,675,300	1,653,787
立替金	120,661	0	120,661
仮払金	5,896	28,769	△ 22,873
棚卸資産	1,501,750	1,296,239	205,511
流動資産合計	31,431,542	32,487,577	△ 1,056,035
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	44,312,500	44,459,391	△ 146,891
投資有価証券	499,588,638	499,466,488	122,150
基本財産合計	543,901,138	543,925,879	△ 24,741
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	21,854,951	19,663,651	2,191,300
供託金	3,000,000	3,000,000	0
特定資産合計	24,854,951	22,663,651	2,191,300
(3) その他固定資産			
建物	630,057	0	630,057
建物附属設備	370,706	0	370,706
器具備品	1,805,644	623,438	1,182,206
電話加入権	145,600	145,600	0
車両運搬具	39,869	79,735	△ 39,866
その他固定資産合計	2,991,876	848,773	2,143,103
(4) その他投資等			
リサイクル預託金	12,590	12,590	0
その他投資等合計	12,590	12,590	0
固定資産合計	571,760,555	567,450,893	4,309,662
資産合計	603,192,097	599,938,470	3,253,627
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	729,000	850,500	△ 121,500
未払金	27,351,162	28,564,253	△ 1,213,091
未払費用	317,727	291,798	25,929
預り金	878,024	853,547	24,477
賞与引当金	750,735	874,593	△ 123,858
預り消費税	653,879	631,240	22,639
流動負債合計	30,680,527	32,065,931	△ 1,385,404
2 固定負債			
退職給付引当金	21,854,951	19,663,651	2,191,300
長期借入金（供託金分）	900,000	1,200,000	△ 300,000
固定負債合計	22,754,951	20,863,651	1,891,300
負債合計	53,435,478	52,929,582	505,896

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産			
高松市出捐金	300,000,000	300,000,000	0
高松市基本財産積立金	91,906,000	91,906,000	0
香川県出捐金	150,000,000	150,000,000	0
民間団体寄付金	1,000,000	1,000,000	0
指定正味財産合計	542,906,000	542,906,000	0
(うち基本財産への充当額)	(542,906,000)	(542,906,000)	0
2 一般正味財産	6,850,619	4,102,888	2,747,731
(うち基本財産への充当額)	(995,138)	(1,019,879)	(△ 24,741)
(うち特定資産への充当額)	(2,100,000)	(1,800,000)	(300,000)
正味財産合計	549,756,619	547,008,888	2,747,731
負債及び正味財産合計	603,192,097	599,938,470	3,253,627

貸借対照表内訳表

(平成28年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	公益目的事業						法人会計	合計
	公1	公2	公3	公4	公5	公6		
I 資産の部								
1 流動資産								
現金預金	3,671,781	7,177,000	8,452,943			1,495,749	3,676,675	24,474,148
未収金	1,504,203		226,940		914,178	1,220,447		5,329,087
立替金								
仮払金	951,750		550,000	5,896			120,661	120,661
棚卸資産								5,896
流動資産合計	6,127,734	7,177,000	9,229,883	5,896	914,178	2,716,196	3,797,336	31,431,542
2 固定資産								
(1) 基本財産								
定期預金								
投資有価証券	149,858,173		149,819,941					44,312,500
基本財産合計	149,858,173	0	149,819,941	0	0	0	0	499,588,638
(2) 特定資産								
退職給付引当資産								543,901,138
供託金				3,000,000				
特定資産合計	0	0	0	3,000,000	0	0	0	21,854,951
(3) その他固定資産								
建物								
建物附属設備							630,057	630,057
器具備品	1,260,197	50,799	101,596	50,799	50,799		370,706	370,706
電話加入権	22,750	13,650	40,950	13,650	13,650		291,454	1,805,644
車両運搬具							36,400	145,600
その他固定資産合計	1,282,947	64,449	142,546	64,449	64,449	0	39,869	39,869
(4) その他投資等							1,368,486	2,991,876
リサイクル預託金								
その他投資等合計	0	0	0	0	0	0	12,590	12,590
固定資産合計	151,141,120	64,449	149,962,487	3,064,449	64,449	0	1,381,076	571,760,555
資産合計	157,268,854	7,241,449	159,192,370	3,070,345	978,627	2,716,196	5,178,412	603,192,097

(単位：円)

科 目	公益目的事業						法人会計	合計
	公 1	公 2	公 3	公 4	公 5	公 6	共通	
II 負債の部								
1 流動負債								
買掛金	729,000							729,000
未払金	4,446,984	7,177,000	8,679,883	5,896	910,074	2,001,879	1,463,319	27,351,162
未払費用					4,104	60,438		317,727
預り金								878,024
賞与引当金								750,735
預り消費税								653,879
流動負債合計	5,175,984	7,177,000	8,679,883	5,896	914,178	2,716,196	2,214,054	30,680,527
2 固定負債								
退職給付引当金								
長期借入金（供託金分）								
固定負債合計	0	0	0	900,000	0	0	21,854,951	21,854,951
負債合計	5,175,984	7,177,000	8,679,883	905,896	914,178	2,716,196	24,069,005	53,435,478
III 正味財産の部								
1 指定正味財産								
高松市出捐金	99,594,000		99,641,000				100,765,000	300,000,000
高松市基本財産積立金							91,906,000	91,906,000
香川県出捐金	50,000,000		50,000,000				50,000,000	150,000,000
民間団体寄付金							1,000,000	1,000,000
指定正味財産合計	149,594,000	0	149,641,000	0	0	0	243,671,000	542,906,000
（うち基本財産への充当額）	(149,594,000)		(149,641,000)				(243,671,000)	(542,906,000)
2 一般正味財産	2,498,870	64,449	871,487	2,164,449	64,449	0	△ 194,161	6,850,619
（うち基本財産への充当額）	(264,173)		(178,941)	(2,100,000)			(552,024)	(995,138)
（うち特定資産への充当額）								(2,100,000)
正味財産合計	152,092,870	64,449	150,512,487	2,164,449	64,449	0	243,476,839	549,756,619
負債及び正味財産合計	157,268,854	7,241,449	159,192,370	3,070,345	978,627	2,716,196	267,545,844	603,192,097

3 正 味 財 産 増 減 計 算 書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	6,397,531	6,846,348	△ 448,817
特定資産運用益			
退職給付資産運用益	12,414	12,006	408
受取会費			
賛助会員受取会費	6,940,000	7,350,000	△ 410,000
事業収入			
広告等収入	291,600	382,400	△ 90,800
使用料収入	172,300	162,300	10,000
参加料収入	590,000	674,000	△ 84,000
旅行業販売収入	174,800	1,128,250	△ 953,450
物品等販売収入	1,666,930	1,017,990	648,940
受取補助金			
受取香川県補助金	8,532,000	7,206,000	1,326,000
受取高松市補助金	102,850,298	99,032,725	3,817,573
受取開催支援事業補助金	37,700,000	31,060,000	6,640,000
受取寄付金			
受取寄付金	0	10,000	△ 10,000
受託事業収入			
観光施設管理運営事業収入	11,210,447	9,306,291	1,904,156
雑収入			
雑収入	330,044	135,295	194,749
経常収益計	176,868,364	164,323,605	12,544,759
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	30,663,354	28,071,012	2,592,342
福利厚生費	5,545,980	4,860,606	685,374
会議費	488,146	1,035,717	△ 547,571
旅費交通費	5,627,079	5,595,519	31,560
報酬	535,114	686,385	△ 151,271
通信運搬費	286,462	295,925	△ 9,463
消耗品費	647,609	528,326	119,283
印刷製本費	5,260,896	6,414,984	△ 1,154,088
賃借料	748,561	1,063,678	△ 315,117
支払負担金	21,424,040	19,893,685	1,530,355
支払補助金	51,320,000	41,500,000	9,820,000
雑費	21,942	112,302	△ 90,360
広告宣伝費	2,217,369	1,570,146	647,223
委託料	675,526	3,223,206	△ 2,547,680
臨時雇賃金等	8,144,855	8,186,630	△ 41,775
仕入費	2,068,917	2,122,353	△ 53,436
光熱水費	328,231	338,444	△ 10,213
報償費	1,070,101	1,021,678	48,423

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
修繕費	898,680	19,440	879,240
燃料費	435	4,361	△ 3,926
保険料	22,724	57,931	△ 35,207
租税公課	665,079	642,240	22,839
退職給付費用	1,489,300	0	1,489,300
支払手数料	82,592	58,820	23,772
備品購入費	75,694	500,092	△ 424,398
支払利息	191,681	16,143	175,538
新聞図書費	309,276	121,044	188,232
減価償却費	131,331	110,834	20,497
賞与引当金繰入	750,735	874,593	△ 123,858
管理費			
給料手当	7,354,206	10,471,233	△ 3,117,027
福利厚生費	1,911,812	2,359,985	△ 448,173
会議費	1,010,481	1,016,158	△ 5,677
旅費交通費	0	3,040	△ 3,040
報酬	12,000	12,000	0
通信運搬費	1,859,426	1,749,368	110,058
消耗品費	813,069	775,876	37,193
印刷製本費	471,000	437,268	33,732
賃借料	10,234,146	8,439,631	1,794,515
支払負担金	142,400	27,000	115,400
委託料	883,764	274,320	609,444
光熱水費	982,071	872,316	109,755
役員報酬	3,688,100	3,873,100	△ 185,000
修繕費	204,447	401,446	△ 196,999
燃料費	100,000	140,000	△ 40,000
保険料	364,350	366,360	△ 2,010
租税公課	76,050	96,150	△ 20,100
退職給付費用	702,000	1,637,762	△ 935,762
支払手数料	50,312	66,846	△ 16,534
備品購入費	512,655	491,941	20,714
新聞図書費	110,343	85,769	24,574
諸会費	709,734	703,500	6,234
減価償却費	236,558	95,283	141,275
経常費用計	174,120,633	163,322,446	10,798,187
評価損益等調整前当期経常増減額	2,747,731	1,001,159	1,746,572
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,747,731	1,001,159	1,746,572

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,747,731	1,001,159	1,746,572
一般正味財産期首残高	4,102,888	3,101,729	1,001,159
一般正味財産期末残高	6,850,619	4,102,888	2,747,731
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用損益	257,759	101,245	156,514
一般正味財産への振替額	△ 257,759	△ 101,245	△ 156,514
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	542,906,000	542,906,000	0
指定正味財産期末残高	542,906,000	542,906,000	0
III 正味財産期末残高	549,756,619	547,008,888	2,747,731

正味財産増減計算書内訳表

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	合計
	公1	公2	公3	公4	公5	公6	共通	
I 一般正味財産増減の部								
1 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益								
基本財産受取利息、	1,760,674		1,954,728				2,682,129	6,397,531
特定資産運用益							12,414	12,414
退職給付資産運用益								
受取会費	2,307,000		2,319,000				2,314,000	6,940,000
賛助会員受取会費								
事業収入								
広告等収入								
使用料収入			172,300					291,600
参加料収入								172,300
旅行業販売収入				174,800				590,000
物品等販売収入	817,950		848,980					174,800
受取補助金								1,666,930
受取香川県補助金	3,346,703		101,800		2,040,178		3,043,319	8,532,000
受取高松市補助金	5,371,237		27,542,082	1,123,692	6,104,709		30,446,760	102,850,298
受取開催支援事業補助金		37,700,000						37,700,000
受託事業収入								
観光施設管理運営事業収入						11,210,447		11,210,447
雑収入								
雑収入							330,044	330,044
経常収益計	13,603,564	37,700,000	32,938,890	1,298,492	8,144,887	11,210,447	38,498,622	176,868,364

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	合計
	公1	公2	公3	公4	公5	公6	共通	
(2) 経常費用								
事業費								
給料手当	88,410		375,506		24,230	287,100	30,376,254	30,663,354
福利厚生費	2,060,364		3,550,055	13,300	3,360	347,457	5,198,523	5,545,980
会議費	29,748		415,137		81,389			488,146
旅費交通費			36,440					5,627,079
報酬								535,114
通信運搬費								286,462
消耗品費	480,254					250,022		647,609
印刷製本費	2,043,576		930,960	791,640	1,494,720	167,355		5,260,896
賃借料	118,340		399,993	5,000	63,738	161,490		748,561
支払負担金	5,523,089		9,900,951		6,000,000			21,424,040
支払補助金	150,000	37,700,000	13,420,000		50,000			51,320,000
雑費	5,608		16,334					21,942
広告宣伝費	774,251		1,024,668		418,450			2,217,369
委託料	42,500		320,066			312,960		675,526
臨時雇賃金等						7,664,757	480,098	8,144,855
仕入費	567,489		1,331,647	169,781				2,068,917
光熱水費								328,231
報償費			1,070,101			328,231		1,070,101
修繕費						898,680		898,680
燃料費								435
保険料	500		8,400	4,824	9,000			22,724
租税公課						665,079		665,079
退職給付費用							1,489,300	1,489,300
支払手数料	18,268		58,654	1,350		2,592	1,728	82,592
備品購入費	53,086					22,608		75,694
支払利息				12,162			179,519	191,681
新聞図書費	216,000					93,276		309,276
減価償却費	38,970	18,472	36,945	18,472	18,472			131,331
賞与引当金繰入							750,735	750,735

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	合計
	公1	公2	公3	公4	公5	公6	共通	
管理費								
給料手当								7,354,206
福利厚生費								1,911,812
会議費								1,010,481
報酬							12,000	12,000
通信運搬費							1,859,426	1,859,426
消耗品費							813,069	813,069
印刷製本費							471,000	471,000
賃借料							10,234,146	10,234,146
支払負担金							142,400	142,400
委託料							883,764	883,764
光熱水費							982,071	982,071
役員報酬							3,688,100	3,688,100
修繕費							204,447	204,447
燃料費							100,000	100,000
保険料							364,350	364,350
租税公課							76,050	76,050
退職給付費用							702,000	702,000
支払手数料							50,312	50,312
備品購入費							512,655	512,655
新聞図書費							110,343	110,343
諸会費							709,734	709,734
減価償却費							236,558	236,558
経常費用計	12,210,453	37,718,472	32,895,857	1,016,964	8,163,359	11,210,447	38,476,157	174,120,633
評価損益等調整前当期経常増減額	1,393,111	△ 18,472	43,033	281,528	△ 18,472	0	22,465	2,747,731
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	1,393,111	△ 18,472	43,033	281,528	△ 18,472	0	22,465	2,747,731

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計							法人会計	合計
	公1	公2	公3	公4	公5	公6	共通		
2 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額									
当期一般正味財産増減額	1,393,111	△ 18,472	43,033	281,528	△ 18,472	0	22,465	1,044,538	2,747,731
一般正味財産期首残高	1,105,759	82,921	828,454	1,882,921	82,921	0	△ 216,626	336,538	4,102,888
一般正味財産期末残高	2,498,870	64,449	871,487	2,164,449	64,449	0	△ 194,161	1,381,076	6,850,619
II 指定正味財産増減の部									
基本財産運用損益	40,674		35,978				181,107		257,759
一般正味財産への振替額	△ 40,674		△ 35,978				△ 181,107		△ 257,759
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	149,594,000	0	149,641,000	0	0	0	243,671,000	0	542,906,000
指定正味財産期末残高	149,594,000	0	149,641,000	0	0	0	243,671,000	0	542,906,000
III 正味財産期末残高	152,092,870	64,449	150,512,487	2,164,449	64,449	0	243,476,839	1,381,076	549,756,619

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的債券については、償却原価法（定額法）により評価している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法により評価している。

(3) 引当金の経常基準について

・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生しているとみとめられる額を計上している。

なお、退職給付債務は、期末自己都合要支給額に基づいて計算し、会計基準変更時差異は、平成23年度より10年で費用処理することとしている。

・賞与引当金

職員に対して支給する賞与に充てるため、支給見込額に基づき当決算期に見合う額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の処理について

税込方法によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	499,466,488	100,311,627	100,189,477	499,588,638
定期預金	44,459,391	281,609	428,500	44,312,500
小 計	543,925,879	100,593,236	100,617,977	543,901,138
特定資産				
退職給付引当資産	19,663,651	2,191,300		21,854,951
供託金	3,000,000			3,000,000
小 計	22,663,651	2,191,300	0	24,854,951
合 計	566,589,530	102,784,536	100,617,977	568,756,089

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
投資有価証券	499,588,638	(499,139,500)	(449,138)	—
定期預金	44,312,500	(43,766,500)	(546,000)	—
小 計	543,901,138	(542,906,000)	(995,138)	—
特定資産				
退職給付引当資産	21,854,951	—	—	(21,854,951)
供託金	3,000,000	—	(2,100,000)	(900,000)
小 計	24,854,951	—	(2,100,000)	(22,754,951)
合 計	568,756,089	(542,906,000)	(3,095,138)	(22,754,951)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（事務所間仕切）	652,968	22,911	630,057
建物附属設備（電気設備等）	165,672	7,366	158,306
建物附属設備（事務所簡易間仕切）	318,600	106,200	212,400
器具備品（電話機一式）	997,500	540,312	457,188
器具備品（事務所ブラインド）	143,856	4,798	139,058
器具備品（全国大会等情報DB一式）	1,229,896	20,498	1,209,398
電話加入権	145,600	0	145,600
車両運搬具（自動車）	1,293,950	1,293,949	1
車両運搬具（カーナビ一式）	119,600	79,732	39,868
合 計	5,067,642	2,075,766	2,991,876

5 満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 (単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国債			
第328回利付国債（10年）	50,021,016	52,940,000	2,918,984
地方債			
平成25年第7回北海道公募公債	49,896,929	52,565,000	2,668,071
第31回1号宮城県公募公債	50,158,154	51,810,000	1,651,846
第406回大阪府公募公債	49,876,068	49,695,000	△ 181,068
平成21年度第8回愛知県公募公債	99,923,012	104,720,000	4,796,988
北海道平成21年度第12回公募公債	99,837,157	105,182,000	5,344,843
第392回大阪府公募公債	49,876,302	51,049,000	1,172,698
横浜市平成19年度第17回事業公債	50,000,000	51,924,000	1,924,000
合 計	499,588,638	519,885,000	20,296,362

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高 (単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
出捐金						
高松市出捐金	高松市	300,000,000			300,000,000	指定正味財産
香川県出捐金	香川県	150,000,000			150,000,000	指定正味財産
寄付金						
民間団体寄付金	高松タクシー協会	1,000,000			1,000,000	指定正味財産
補助金						
基本財産積立金	高松市	91,906,000			91,906,000	指定正味財産
運営事業補助金	高松市	0	102,850,298	102,850,298	0	流動資産
全国大会等開催補助事業補助金	高松市	0	37,700,000	37,700,000	0	流動資産
香川県サポート高松にぎわい創出事業補助金	香川県	0	8,532,000	8,532,000	0	流動資産
合 計		542,906,000	149,082,298	149,082,298	542,906,000	

7 固定負債の増減額及びその残高 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
固定負債				
退職給付引当金	19,663,651	2,191,300		21,854,951
長期借入金	1,200,000		300,000	900,000
合 計	20,863,651	2,191,300	300,000	22,754,951

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	257,759
合 計	257,759

4 財 産 目 録

(平成28年3月31日現在)

(単位：円)

科目等	使用目的等	金額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金手許有高	運転資金として	0
普通預金 百十四銀行高松市役所支店 (898)	運転資金として	849,198
普通預金 百十四銀行高松市役所支店 (116)		21,865,974
普通預金 香川銀行本店		1,064,344
普通預金 四国労働金庫本店営業部		330,584
普通預金 高松信用金庫本店営業部		27,431
普通預金 香川県信用組合本店営業部		332,846
普通預金 香川県農業協同組合本店		1,428
普通預金 みずほ銀行高松支店		2,343
未収金 香川県ほか	未収補助金ほか	5,329,087
棚卸資産 観光名刺 (台紙)	高松市の観光地の宣伝のため販売している	550,000
棚卸資産 コングレスバック		951,750
仮払金 保険料	旅行特別補償保険料	5,896
立替金	年末調整での所得税還付金の立替	120,661
流動資産合計		31,431,542
2 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金 百十四銀行高松市役所支店	公益目的保有財産であり、運用益を 公益目的事業の財源として使用している	10,000,000
定期預金 香川銀行本店		10,000,000
定期預金 高松信用金庫本店営業部		10,000,000
定期預金 香川県信用組合本店営業部		10,000,000
定期預金 四国労働金庫本店営業部		4,312,500
投資有価証券 第328回利付国債 (10年)		50,021,016
投資有価証券 平成25年第7回北海道公募公債		49,896,929
投資有価証券 第31回1号宮城県公募公債		50,158,154
投資有価証券 第406回大阪府公募公債		49,876,068
投資有価証券 平成21年度第8回愛知県公募公債		99,923,012
投資有価証券 北海道平成21年度第12回公募公債		99,837,157
投資有価証券 第392回大阪府公募公債		49,876,302
投資有価証券 横浜市平成19年度第17回事業公債		50,000,000
基本財産合計		543,901,138
(2) 特定資産		
退職給付引当資産		
定期預金 大和ネクスト銀行ビジャモン支店	退職金の支払いに備えた引当資産	10,000,000
定期預金 香川県農業協同組合本店		10,000,000
定期預金 みずほ銀行高松支店		1,854,951
供託金		
第三種旅行業 高松法務局	旅行業法に基づく営業保証金	3,000,000
特定資産合計		24,854,951

(単位：円)

科目等		使用目的等	金額
(3) その他固定資産			
建物	事務所間仕切（軽量鉄骨壁）	公益目的保有財産であり、公益目的事業、法人管理業務で使用している	630,057
建物附属設備	電気設備等		158,306
建物附属設備	事務所簡易間仕切		212,400
器具備品	電話主装置、電話機9台等一式		457,188
器具備品	事務所遮光用ブラインド（金属製）		139,058
器具備品	全国大会等情報データベース一式		1,209,398
電話加入権	事務所 2回線		145,600
車両運搬具	普通乗用車 1台		1
車両運搬具	カーナビゲーションシステム一式		39,868
その他固定資産合計			2,991,876
(4) その他投資等			
リサイクル預託金 普通乗用車 1台		自動車リサイクル法に基づく預託金	12,590
その他投資等合計			12,590
固定資産合計			571,760,555
資産合計			603,192,097
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	コンGRESバック代金	販売目的の物品等の業者支払未払分	729,000
未払金	高松市ほか	高松市補助金返納分ほか	27,351,162
未払費用	N T T 西日本ほか	販売目的以外の継続する役務の提供等の未払分	317,727
預り金	社会保険料本人負担分ほか		878,024
賞与引当金	平成27年度分	規程に基づく職員賞与の当期負担分	750,735
預り消費税	高松市インフォメーションプラザ等	受託事業収益に含まれる消費税等	653,879
流動負債合計			30,680,527
2 固定負債			
退職給付引当金		退職金の支払いに備えた引当金	21,854,951
長期借入金 香川県信用組合本店営業部		旅行業営業保証金供託のための借入金	900,000
固定負債合計			22,754,951
負債合計			53,435,478
正味財産			549,756,619

監 査 報 告 書

平成28年5月6日

公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー
理事長 佐 野 正 殿

公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー

監 事 石 川 豊 ㊟

監 事 本 田 典 孝 ㊟

私たちは、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの平成27年度における会計及び業務の監査を行いましたので、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類及び収支計算書の正確性を検討いたしました。
- (2) 事業報告については、理事会及びその他の会議に出席し、担当理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討いたしました。

2 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録、並びに収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、当法人の財務状況並びに収支の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は真実であり、法令若しくは定款規定に違反するが如き事実はないことを認めます。